

## 茨城県緩和ケア研修会の特徴

－「単位型」、「他職種参加型」運営の実際－

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター  
腫瘍内科 三橋彰一

## PEACE

Palliative care Emphasis program  
on symptom management and  
Assessment for Continuous  
medical Education

「いつでも、 どこでも、切れ目の  
ない、  
質の高い緩和ケア」  
の提供を実現する。

タイムテーブル				
開始	終了	時間	内容	会場
A 区分 (5/16)				
8:30	9:00	30	受付	災害医療セ
9:00	9:20	20	プレテスト	災害医療セ
9:20	9:45	25	緩和ケア研修会の開催にあたって	災害医療セ
9:45	10:30	45	緩和ケア概論	災害医療セ
10:30	10:40	10	休憩	
10:40	12:10	90	がん性疼痛の評価と治療	災害医療セ
12:10	13:00	50	昼食	食堂
13:00	13:20	20	アイス・ブレイキング	災害医療セ
13:20	14:50	90	がん性疼痛事例検討	災害医療セ
14:50	15:00	10	休憩	
15:00	16:40	100	オピオイドを開始するとき	災害・化セ
16:40	16:50	10	休憩	
16:50	17:35	45	呼吸困難	災害医療セ
B 区分 (5/30)				
8:30	9:00	30	受付	災害医療セ
9:00	9:10	10	プレテスト	災害医療セ
9:10	9:55	45	消化器症状	災害医療セ
9:55	10:05	10	休憩	
10:05	11:35	90	精神症状	災害医療セ
11:35	12:15	40	昼食	
12:15	12:35	20	アイス・ブレイキング	災害医療セ
12:35	13:35	60	コミュニケーション講義	災害医療セ
13:35	13:45	10	休憩	
13:45	15:55	130	コミュニケーションロールプレイ	災害・化セ
15:55	16:05	10	休憩	
16:05	17:20	75	地域連携と治療・療養の場の選択	災害医療セ
17:20	17:40	20	ふりかえりとポストテスト	災害医療セ

二日連続  
プログラム！  
土日連続休業  
して参加する  
のはきつい！

## プログラムの分割：「単位化」のここ

### 問題点・前提 **ろみ(1)**

- ・ ワークショップ型である → セッション間で密接な関連性

「バラす」と成立しなくなる

(例) アイスブレイキング

### グ→グループワーク

- ・ 全部に参加し、はじめて修了証が発行される → 単位管理

をしっかりとしなければならない

### 選択肢

- ・ 「日単位」で分割する？
- ・ 「座学部分」とワークショップ部分に分割する？

### 当面の結論

「日単位」で A、Bの二つに分割する

## プログラムの分割：「単位化」のこころみ(2)

### 参加者募集

県が行う： 保健予防課 総合がん対策グループ

### 単位管理

県が行う： 保健予防課 総合がん対策グループ

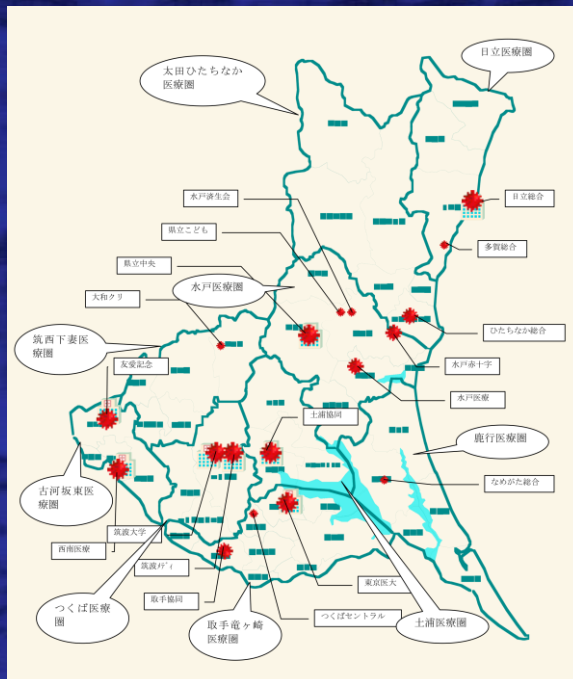
### 開催時期、地域調整

県「緩和ケア研修推進分科会」で調整・決定

### ファシリテータの募集・調整

県が行う： 保健予防課 総合がん対策担当

→ 県「緩和ケア研修推進分科会」で調整



## 県の組織

県がん診療連携  
拠点病院協議会

緩和ケア  
部会

事務局  
県立中央病院  
企画情報室

保健予防課  
総合がん対策G

緩和ケア研修推進分科  
会  
(PEACE指導者の集まり)

タイムテーブル

開始	終了	時間	内容	会場
A区分 (5/16)				
8:30	9:00	30	受付	災害医療セ
9:00	9:20	20	プレテスト	災害医療セ
9:20	9:45	25	緩和ケア研修会の開催にあたって	災害医療セ
9:45	10:30	45	緩和ケア概論	災害医療セ
10:30	10:40	10	休憩	
10:40	12:10	90	がん性疼痛の評価と治療	災害医療セ
12:10	13:00	50	昼食	食堂
13:00	13:20	20	アイス・ブレッキング	災害医療セ
13:20	14:50	90	がん性疼痛事例検討	災害医療セ
14:50	15:00	10	休憩	
15:00	16:40	100	オピオイドを開始するとき	災害・化セ
16:40	16:50	10	休憩	
16:50	17:35	45	救急難	災害医療セ
B区分 (5/30)				
8:30	9:00	30	受付	災害医療セ
9:00	9:10	10	プレテスト	災害医療セ
9:10	9:55	45	消化器症状	災害医療セ
9:55	10:05	10	休憩	
10:05	11:35	90	精神症状	災害医療セ
11:35	12:15	40	昼食	
12:15	12:35	20	アイス・ブレッキング	災害医療セ
12:35	13:35	60	コミュニケーション講義	災害医療セ
13:35	13:45	10	休憩	
13:45	15:55	130	コミュニケーションロールプレイ	災害・化セ
15:55	16:05	10	休憩	
16:05	17:20	75	地域連携と治療・療養の場の選択	災害医療セ
17:20	17:40	20	ふりかえりとポストテスト	災害医療セ

## 「他職種参加型」研修会

### 理由

看護師、薬剤師よりの要望  
医師への研修効果を期待  
「チーム医療」の体験

### 工夫

グループワーク、ロールプレイでの組み合わせ  
(コメディカルに医師の体験をしてもらうが、過剰な負担はかけない配慮をする)

### 認定

修了証は県知事名で発行

### 参加者の評価

おおむね良好 少し難しかったとの声もある  
現在緩和医療薬剤師会、看護学会が独自プログラムを検討中。